

ふるさと上越ネットワークたより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局
〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-1-2
TEL.03-5244-5138 FAX.03-3294-6106

●本庁担当：上越市自治・市民環境部 共生まちづくり課
〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3
TEL.025-526-5111(内線1406) FAX.025-526-6114

ホームページ→ [ふるさと上越](#)



レルヒ祭 撮影：滝沢 一成さん

「たより」No.256 目次	会員数と「ふるさと市場」販売報告	1
	Jネットの活動とお知らせ サロン、勉強会 など	2
	同窓会・郷友会コーナー	3
	とれたて上越 上越の行事、話題など	4
	上越産品販売のお知らせ	7
	会員ひろば 会員の皆様からの投稿・寄稿	7
	鯉橋師匠高座予定、および Jネットからのお知らせとお願い	8

会員数と「ふるさと市場」販売報告

(1) 会員は現在594名です。(本年度目標:600名)

(2) 「ふるさと市場」(10月)の販売状況

合計 90 件 ¥ 119,623

(前年同月 8 件 ¥ 25,016)



Jネットの活動とお知らせ

(1) Jネットサロンの報告と次回予定

- 東京サロンは毎月第2木曜日。次回は12月12日(木)、次々回の1月9日(木)は新年会となります。

10月10日(木)、11月14日(木)と月例のサロンは和やかに開催。とりわけ10月10日の東京サロンは、上越からの出席や久方ぶりに復帰された方もあって、大盛り上がり。お酒もおつまみもバラエティに富み、肝太さん差入れの「有りがたし」、おなじみの「雪中梅」「スキー正宗」に加え、岩の原ワイン「善」など。なかでも、I氏差入れの高級にして高価な焼酎「華」



(上越・武蔵野酒造)は超絶品。先代柳家小さん師匠推薦で皇室に献上されたとか。ストレートで飲み、希少な高級ウイスキーにも劣らぬ味を楽しみました。

おつまみも女性陣からの差し入れが、出るわ出るわで、生姜の佃煮、玉ねぎのマリネ、ほおずき、トマトのオリーブオイル漬け、大きなゆでピーナッツ、セロリの浅漬け、蕪の浅漬けなど、これにいつもの大皿オードブルと、テーブルいっぱいに広げられました。



野田さんの新作片口、ぐい呑みも加わって、バラエティに富んだお話に、皆さん大満足。その勢いは郷土料理「朱鷺」の2次会まで続きました。



(11月14日)

東京サロン

会場：東京新潟県人会館（台東区上野 1-15-10 大秀ビル 2階）

最寄り駅は地下鉄千代田線「湯島」、JR山手線「御徒町」。会費 1,500 円。

(2) 近畿サロン開催 近畿サロンを開催します。

友人、知人お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

日時：12月7日(土) 正午～

会場：ガーデンシテイクラブ大阪（阪神梅田駅より徒歩約5分）

会費：4,000 円。



(3) 新年会のお知らせ

東京サロンを兼ねて、新たに新年会を開催します。
開催要領は次の通りです。ぜひともご参加ください。

開催日： 令和2年1月9日（木）17：00－19：00

会場： 東京新潟県人会館 大会議室

（住所は、前記の東京サロン記事ご参照）

会費： 2000円 地酒、上越産品も多数出場予定。

お申込み：1月6日（月）までに、

Jネット事務局まで。

電話 03-5244-5138 FAX 03-3294-6106 メール k.miyazato@araipt.co.jp



(4) 第45回勉強会の開催 石垣山一夜城と小田原城見学

秀吉が小田原攻めにあたり、長期戦の構えで、本陣を築いたのが石垣山一夜城。眼下には小田原城と相模湾が広がり、三浦半島、房総の山並みまで望める絶景です。詳細は、同封の案内をご参照ください。

日時：令和2年1月25日（土）雨天変更あり。

募集人数：20名（満員になり次第締め切ります）

お申込み：1月20日（月）までに、

Jネット事務局まで。



(5) 東京新潟県人会新年祝賀会の開催。

恒例の東京新潟県人会新年祝賀会が、下記の通り開催されます。

今回も上越市より物産販売の出店を予定、Jネット会員のボランティアが協力します。買い物だけでもお寄りいただければ幸いです。

開催日： 令和2年1月25日（土）11：20－

会場： ホテル椿山荘東京 バンケット棟 グランドホール「椿」

会費： 10,000円 お申込み：12月24日（火）までに、Jネット事務局まで。

同窓会・郷友会コーナー

「たより」発行日から2ヶ月以内に開催する会をご案内します。Jネット事務局まで情報をお寄せください。

(1) 東京牧村会「令和元年度総会・懇親会」の報告



10月20日（日）、上野精養軒にて今回で23回目の総会が開催。会員に加えて、上越からも山岸・牧区総合事務所長、桜庭県議、それに県人会、郷友会など約100名が出席。

鈴木会長からは会発展に向けての力強い挨拶があり、来賓挨拶に続き、名物「どぶろく卓」で乾杯。当会創設メンバーの中川耕平氏の米寿お祝いでは、同氏から力強く語られた「ふるさとを思うことの大切さ」は、胸に迫るものがあった。紙切りやマジックショー、抽選会、それに

牧区名産品の即売もあり、大変、華やかで賑やかな集まりとなった。

(2) 直江津高等学校・中等教育学校同窓会（関東支部）総会の報告

11月8日、霞ヶ関ビルで開催。「おまんた！げんきかね！」の勝島支部長の一声で総会スタート。上越から出席の同窓会本部の佐藤敏会長から祝辞、山賀淑雄学校長から進学・活動状況の報告がありました。恒例の講演会は、数学者の大橋常道（s40卒）による「数式が織りなす華麗なる美の世界」（フラクタル図形入門）。ちょっと難しかったかな。

懇親会では木浦正幸顧問（前上越市長）からの「ふるさとと、仲間の絆をいつまでも」の挨拶でスタート。

瀧川鯉橋師匠の進行でビンゴゲーム、直江津子唄踊り、永遠の青春ソング高校三年生、校歌、応援歌と続き「来年の再会」を約束し閉会。二次会は折田（s41卒）オーナーシェフの銀座イタリー亭、おいしい料理でもう一盛り上り。



(3) 東京板倉会「第32回総会と懇親の集い」の報告

11月10日（日）、雲一つない秋晴れの下、天皇陛下即位「祝賀御列の儀」の佳き日、上野のホテル・パークサイドにて開催。清水会長が平成元年にスタートした当会の歴史と現状を盛り込んで挨拶され、瀧澤名誉会長の「心のないAI時代にあって、同窓会は文化」の言に大いに共感。今回は、在京メンバーに限っての集まりとしたため、参加者は30名弱だったが、その分、親しく交流ができ、懇親会に移ると、おけさ会の踊り、カラオケと続き、詩吟や全員合唱もあり、たいへん盛り上がった。



とれたて上越

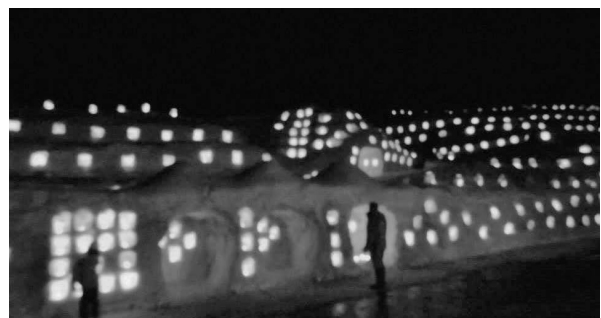
(1) 上越の行事と話題

① レルヒ祭

2020年2月1日（土）～2日（日）。日本スキー発祥の地、金谷山を会場に、レルヒ少佐の遺徳を顕彰するレルヒ祭。当時の様子を再現した一本杖スキーの実演など、さまざまなイベントがあります。

② 灯の回廊

2020年2月22日（土）17時～21時。安塚区、大島区、浦川原区、牧区、岩の原葡萄園、高土地区多目的研修センター、名立区不動地域。総延長約60キロの沿道を10万本ものキャンドルの灯と雪像が、幻想的で温かな雪の世界を演出します。会場の各地域では子どもからお年寄りまで、住民総出で想いを込めて作り上げます。



③ 越後謙信きき酒マラソン 2019

～日本一楽しいマラソンを目指して～

11月3日、春日山の市埋蔵文化センターを発着点にして、正善寺地域を回るこのマラソンに全国から約530名が参加、紅葉の上越路を楽しんだ。このマラソンの特徴は、速さより楽しさ。思い思いに仮装を凝らしたランナーたちは全長24kmを2時間以内で走ってはならないとのルールのもと、楽しく走った。各エイドステーションでは、こだわりの蕎麦、きのこ汁、BBQに足湯ありで地元のおもてなしが嬉しい。そしてゴールは利き酒大会で呑み放題。今年で5回目だが、上越では、えちご・くびき野100kmマラソン、高田城ロードレースと並んで、全国区マラソンになっている。

④ 猪俣美術建具店「組子建具」がC J A受賞

(新潟県では初受賞)

インバウンド獲得推進に向け、世界が共感する「COOL JAPAN」なコト・モノを発掘する「COOL JAPAN AWARD (C J A) 2019」を、猪俣美術建具店の「組子建具」が受賞。C J A受賞は新潟県では初めて。

組子細工は、細い木片を組み、0.01mmの誤差も許されない



高度な匠の技を活かして伝統柄(麻の葉、重ね竜胆)や上越柄(雪形亀甲)などの様々な和風模様を作っていく精緻な工芸品。そのデザインは現代建築にも調和し、近年は、欧米の有名ブランドや超一流ホテルから注目されてきた。最近では、国内の老舗旅館や外資系ホテルなどの内装に採用されている。

小物製品は、2015年、メイドイン上越に認定。

⑤ 上越のフラ、ハワイ大会で2度目の総合優勝

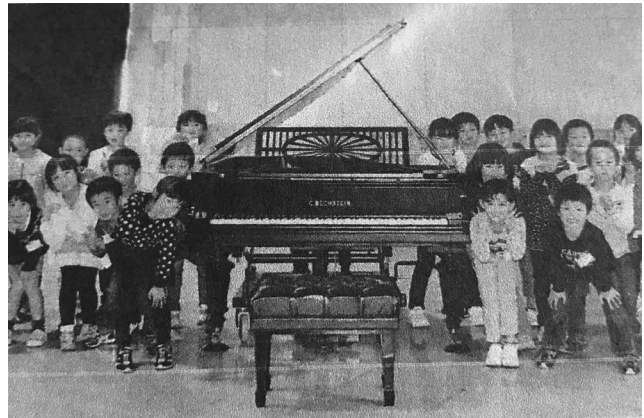
上越市のフラ教室「ハーラウ・フラ・オ・リハウ」(星野美千子氏主宰)は、10月初め、ハワイで開催されたフラダンス大会で総合優勝を果たした。上位入賞の常連だが、今回は2年ぶり2度目の優勝。ハワイから直接学んでいる伝統的なフラに取り組む教室が多数出場する中での快挙となった。

(2) なんでも上越

聞くと知るとは全くの別物。歴史を振り返り、上越の奥深い世界を紹介します。

① 直江津小学校校歌は語る—ダン親子の直江津物語

ながめとうとき 妙高山の
まどにうつれる姿をあおぎ
いよよわれらは けだかくあらん
この庭なつかし この庭たのし
(直江津小学校校歌)



直江津小校歌は昭和6年に制定され、90年近く歌い継がれてきた。作曲者はジェームス・ダン。現在、伴奏するのは、ジェームスが選定した、当時最高のピアノ、ベヒシュタインである。長年、同校に眠っていたこのピアノは、平成に入って修理復元されて見事に甦っている。

ジェームスは、米国人エドウィン・ダンと日本女性のヤマの次男として生まれ、一家は明治30年代、直江津に8年間暮らし、彼も直江津小に3年生まで通った。

ピアノを買い込み、アメリカから取り寄せたレコードをよく聴いていた父の影響で、音楽を志し、大正7年、東京音楽学校(現、東京芸大)入学。ベルリン留学から帰国後、ピアノの演奏活動を行う傍ら、現・東京音大など4大学で教鞭を取る。30年間勤務していた日大音楽科では、声楽家の妻と二人で寄贈した基金「ジェームス・道子奨学金」が、現在に至るまで学生たちを支援している。

(次ページへ続く)

父エドウィンは、数奇な運命で直江津にやってきた。米オハイオ州の大牧場に生まれ、明治初め、札幌農学校のクラーク博士とほぼ同時期に来日。道内に農業、畜産の指導で大きな足跡を残した。クラーク博士が西洋の精神を伝えたとすれば、エドウィンは技術の真髓を伝えたといわれている。

日本女性ツルと出会い、「非利己的、自己犠牲的な日本の女性ほど、愛すべきものは世界中どこにもありえない」とし、10年という歳月を乗り越えて結婚。

その後、米国に帰国するものの、日本への思いもあり、明治16年、駐日米国公使館に職を得て再来日するが、まもなく、ツル夫人は28歳の若さで病死。

明治26年、ダンが駐日米国公使に昇進、翌年、中平ヤマと再婚。ジェームスら4男をもうける。日清戦争では、米国の立場から戦争早期終結に貢献するが、米本国の政変により公使を辞任。日本に尽したく、米国スタンダード石油に働きかけ、インターナショナル石油（本社は横浜）を設立し、自ら直江津の支配人として赴任した。

東洋一の石油精製会社を運営しながら、エドウィンは、学校や寺社へ多額の寄付をしたり、日露戦争出征兵士の見送りや、戦死者宅弔問など、堪能な日本語を活かして直江津に溶け込んでいたという。

しかし、明治39年、5人目の出産でヤマ夫人が亡くなり、翌年、石油会社が日本石油に譲渡され、一家は直江津の人々に惜しまれながら東京へ移った。その際、ダンの働きかけにより工場設備一切を残したことは瞠目に値する。その後も、ダンは三菱に移り、82歳の生涯を閉じるまでの56年間を日本の近代化に尽くした。

日本石油も閉鎖となるが、その跡地は、現在、信越化学に引き継がれ、周辺に、太平洋特殊鑄造、日本ステンレス（現・新日鉄住金）、三菱化成（現・三菱ハイテクニカ）があり、「上越火力発電所」、天然ガス火力発電所、直江津LNG基地が建設される。

まさに直江津に工場地帯が形成されるきっかけを作ったのが父ジェームスで、近代文化の香りを込めた直江津小校歌の曲はその息子の作品である。

(3) 上越のDNA 上越にゆかりのある方を紹介するコーナーです。

北島忠治 元・明大ラグビー部監督 重戦車・明治大ラグビー育ての親

今秋のラグビーWカップ杯日本代表の大活躍に興奮はまだ冷めやまない。その我が国ラグビーの礎を築いた一人が、北島忠治氏である。

1901年、旧安塚村に生まれ、有恒学舎中を卒業、旧制明大専門部に進み、1926年に同大ラグビー部に入部。1929年同大卒業と同時に、96歳で亡くなるまで、67年間にわたって、明大ラグビー部監督を務める。「明治、前へ」と言い続け、まさにラグビーの和名である「闘球」を表すような重戦車チームを作り上げた。日本代表監督にも2回就任している。

氏の指導は、ラグビーにとどまらず、社会で立派に生きていくための人格を磨くことに重きを置き、自らの生き方でその範を示した。復員学生のためにサツマイモ畑を作ったり、焼失したラグビー部寮の再建のため、自宅を売り、その資金を充てることもあった。指導は厳しくとも、幾多の人から、「忠さん」「御大」と慕われた所以である。



北島忠治 氏

(4) スポーツ上越

スポーツでも頑張る上越を応援するコーナーです。

① 高田商、高校新人女子ソフトボール県大会で優勝、全国大会へ

第38回新潟県高校新人ソフトボール大会において、女子は、高田商が決勝で、高田北城高を破り、優勝、全国大会出場を決めた。全国大会は、来年3月、愛媛県松山市で行われる。決勝で敗れた高田北城高は、来年3月の東日本高校女子大会に出場。

上越産品販売のお知らせ

- Jネットふるさと市場に「取次販売商品一覧」を同封します。
Jネット会員は送料無料でお取り寄せができますので、どうぞご利用ください。

●「新潟・上越妙高

うまさ直送！雪国マルシェ。
恒例の上越特産品販売の「雪国マルシェ」は、有楽町交通会館1Fで次の日程にて、開催されます。開店時間は、いずれも11:30-17:30。
・開催日 12月14日(土)、同15日(日)。
新米やお餅、米粉パン。上越のお母さん達手作りの漬物。日本いちじくの果実をたっぷり使ったフルーティな羊羹や日本海の水産加工品など上越妙高の産品をご用意し皆様のご来店をお待ちしております。

☆次回：令和2年1月25日(土)26日(日)

●上越産品のギャラリーショップのお知らせ。

交通会館4FのJCV東京情報センターでは、「ギャラリーショップ」を開店しています。上越妙高の産品を販売する会員限定ショップです。

- ・営業時間：月～金曜日
午前11時～午後5時
(祝日、年末年始等を除きます)
年末にお楽しみ頂ける上越妙高の地酒を取り揃えております。「かんざり」や『能鷹』に漬けた珍味もおすすめ。甘酒のエキスをギュッと濃縮した優しい甘さが特徴のあおき味噌「甘糍蜜」も入荷！



「雪国マルシェ」「ギャラリーショップ」お問い合わせ先 JCV東京情報センター (TEL 03 (5218) 7730) まで

会員ひろば

会員の皆様の投稿寄稿のコーナーです。ぜひともお声をお寄せください。

20歳になったのはいつですか

中村 眞和 (直江津町八幡区出身 横浜市在住)

今年、満80歳の誕生日を迎えた。ところで誕生日当日は、70代最後の日かそれとも80代最初の日かと考えた。満年齢が加算される時刻は何時であるかということである。考えられるケースは次のとおり。

(1) 午前0時 (2) 正午 (3) 午後12時 (4) 生まれた時刻 (5) その他

頭の体操です。以下の説明を読む前に少し考えてみてください。

この課題を考える場合のヒントは、2月29日生まれの人のことを考えると良い。2月29日生まれの人の次の誕生日は、4年後又は8年後であり、毎年歳を重ねることができないのでは大変困ることになる。この事に配慮したためか、先人の知恵者は、次のように定めている。

生まれた時刻によらず、誕生日から始まる1年間を翌年の誕生日の前日までとし、その午後12時を満年齢が加算される時刻とした。その結果、2月29日生まれの人は2月28日の午後12時に加算されることになり、他の人と同じように毎年歳を重ねることができる。「前日の午後12時」と「当日の午前0時」は時刻としては同じだが、属する日は異なる。なお、1日生まれの人は、その前月末日の午後12時に加算されるので、3月1日生まれの人にも特に問題はない。(「年齢計算ニ関スル法律(明治35年法律第50号)」参照)

小中学校の同級生の誕生日を調べると、4月2日～翌年4月1日生まれであることが分かる。同年4月1日生まれの子どもは、1学年上の先輩である。何故か。小学校の1学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終ると定められている。そして、4月1日現在、満6歳の子どもは小学校に入学するとしている。同じ年(1月1日～12月31日)に生まれた子ども達の内、4月2日～12月31日生まれの子ども達は、4月1日現在、満5歳であるが、4月1日生まれの子どもは、3月31日の午後12時に満6歳になっているので入学できることになる。1月1日～3月31日生まれの子ども達も満6歳になっている。(「学校教育法(昭和22年法律第26号)等」参照)

同様に、老齢基礎年金の受給開始は、満65歳になった翌月からとなっているため、1日生まれの人は、その前月末日の午後12時に満年齢が加算されるので、満65歳の誕生日当月から受給できる。しかし、2日以降生まれの人は、満65歳の誕生日の翌月からの受給となる。(「国民年金法(昭和34年法律第141号)」参照)

結論として、正解は「その他(前日の午後12時)」であり、満80歳の誕生日は80代最初の日、2月29日生まれの人は毎年歳を重ねることができる。そして、20歳の誕生日当日のお祝いに酒を飲んでも良いということになる。

瀧川鯉橋 師匠 ◎出演予定◎

お問合せは、rik_yoh_taki@taupe.plala.or.jp、TEL & FAX : 03-3845-1202(鯉橋)、および各会場まで。鯉橋ブログ「七転び八起きの末のホンダラダ」でも出演予定掲載中。

◇12/1(日)第三回、桂やまとの「サンデーいろは」
時 間：午後1時半～4時ごろ
木戸銭：2300円(チラシ割引あり。下記参照)
出 演：桂やまと、鯉橋(二席づつ)。トークコーナーあり。
会 場：梶原いろは亭(上中里3-1-4。都電の梶原駅より徒歩約5分、JR上中里・尾久より徒歩約10分)
お問合せ：03-6322-1622(いろは亭)

◇12/7(土)上越市名立区にて「師走落語会」
時 間：午前11時半～12時45分ごろ。
木戸銭：1500円(12月末まで有効のお風呂券付き。ランチ付2500円もあり)
出 演：鯉橋
会 場：うみてらす名立・ホテル光鱗
お問合せ：025-531-6300(うみてらす、ホテル光鱗)

◇12/7(土)夜、同直江津地区にて公演、詳細未定。

◇12/9(月)しのぶ亭落語会「七人の侍」
時 間：午後2時～4時半
木戸銭：1500円
出 演：円福、枝太郎、鯉橋、小助六、鳳志、貞寿
会 場：根津・しのばす「しのぶ亭」(根津駅より徒歩2・3分)

◇12/11(水)～20(金)池袋演芸場・夜の部
時 間：午後4時45分～8時15分ごろ
※鯉橋の出番は5時15分頃。
木戸銭：2500円(各種割引有り、お問合せくださいませ)
主 任：神田陽子・紫・紅(三人交互)。ほかに桃太郎、宮田陽・昇、ねづっちなど出演。
お問合せ：03-3971-4545(池袋演芸場)

◇12/21(土)梶原・いろは亭
時 間：午後1時半～4時ごろ
木戸銭：2300円(チラシ割引あり。下記参照)
出 演：鯉橋、ほか出演者未定。
お問合せ：03-6322-1622(いろは亭)

◇令和2年
1/19(日)お江戸日本橋亭、鯉橋ひとり会。午後5時半頃～7時半頃。2000円。

◇1/20(月)グリーンホール八起寄席(相模大野)
午後6時半～8時半頃。1800円(各種割引有り)
出 演：談修、鯉橋、兼好、文菊
お問合せ：042-749-2200(グリーンホール相模大野)

◇1/21(火)～25(土)
仙台「花座」での公演。
午前の部：午前11時～午後1時頃
午後の部：午後2時～午後4時頃
(金曜は時間変更の予定)
木戸銭：2000円
(65才以上1500円)
出 演：鯉橋ほか未定。
会 場：花座
(地下鉄・勾当台駅から徒歩約5分)
お問合せ：022-796-0873(花座)



皆さまのお越しをお待ちしております！

●●●●●●●●●● Jネットからのお知らせとお願い ●●●●●●●●●●

1. 2020年Jネットカレンダーをお届けします。
本「たより」に同封しました。
ふるさとの情景をお楽しみ、ご利用ください。
2. 入会お勧めパンフの改訂
入会お勧めパンフを改訂しましたので、同封します。
ご入会をお勧めください。
なお、新入会員の来年3月末までの会費は1,000円です。
3. 首都圏向け「月刊上越」は、本年12月を以って休刊となります。
Jネットでは、上越タイムス様とJネット会員向けサービスの提供を協議しています。
4. Jネット新年会を1月9日に行います。
詳細は、本「たより」P.3をご覧ください。



次号「たより」12月号は、12月25日の発行です。